

# いのはな便り

肺がん CT 検診認定機構メールマガジン  
第 6 号 (2014 年 10 月号)

---

## 事務局のサーバー移転作業のお知らせ

本機構の事務局のサーバー移転作業が 10 月 31 日午前 0 時から 11 月 5 日午前 0 時まで行われます。この間は認定医師読影トレーニングの解答ができなくなりますのでご了承ください。

また、同様に、お問い合わせや登録情報の変更などに関しましても、上記期間は取り扱いが出来なくなりますので、緊急の場合は事務局へ FAX、電話などでご対応ください。

ご迷惑をおかけしますが、よろしくご理解のほどお願いいたします。

---

## 肺がん検診 CT 画像の読影方法

東京都予防医学協会  
金子昌弘

肺がん CT 検診が人間ドックなどを中心に普及してきており、最近では 5 ミリスライスが主流になってきているようです。画像の撮影方法については技術部門の方々を中心に標準化が図られていますが、画像の読影あるいは判定方法についての標準化は進んでいないようです。

現在ほとんどの施設がモニター診断を行っていると思いますが、その方法はさまざまのようです。表示画面の大きさでは全画面に 1 枚だけ表示するスタイルや 4 枚あるいは 6 枚表示する方法、また判定も 1 断面ごとに診断していく方法や、動画的に画面を動かしながら診断する方法もあります。過去画像がある場合にも常時連動しながら読影する方法や、今回異常があった部位についてのみ過去画像を見に行く方法などありそれぞれ一長一短があるようです。

全画面で表示するほうがほぼ人体と実寸大で表示されますので、見えやすくなるようにも思いますが、逆に視野が広がることで、完全にすべての部分に注目して読むことが難しくなる可能性もあります。また、画面を大きくしてもピクセルサイズの関係で情報が増えるわけではないという意見もあります。ただし受診者に説明などをする場合には大きな画面のほうが理解してもらいやすいようです。

分割表示で小さな画面にしたほうが、視野をあまり移動させることなく左右どちらかの肺に注目して、動画的に読影するほうが肺血管と連続性のない結節などの出現にはわかりやすいという意見もありますが、微小な陰影を見落とすリスクは大きいとい

う意見もあります。

撮影間隔や、前回画像の有無などにより一概には決められないかもしれませんが、現在過渡期的ですので、それぞれの施設ごとに取り決めを作り検討をしていく必要があるかもしれません。

なにかご提案があればぜひお寄せください。

---

## 本機構主催の講習会などのお知らせ

### 認定医師用読影トレーニング

認定医師用読影トレーニングが下記の期間行われます。これは認定医師更新のための必須項目（7単位）で、5年の認定期間内に1度以上の受講が必要です。

解答期間：平成26年10月1日（水）～12月31日（水）

アクセス方法：<http://www.ct-kensin-nintei.jp/ishi/training/>

ホームページ「医師に関する情報はこちら」より

左側医師メニュー「認定医師用読影トレーニング」内

※症例PDFを開くためにはパスワードが必要です。

認定医師の皆様にはパスワードをメールにてご案内させていただきました。

※読影結果をお送りいただけましたら、トレーニング終了証明書をお届けいたします（来年1月の予定）。

※正解と解説は解答期間終了後にホームページ上で公開いたします。

※このトレーニングはあくまでも自己研鑽のためのものであり、試験ではありません。

### 第5回 肺がんCT検診認定技師 更新講習会

- ・日時：2014年11月1日（土曜）
- ・場所：国立がん研究センター 中央病院

<http://www.ct-kensin-nintei.jp/gishi/koushin/kousyukai/index.html>

受講申し込みはすでに終了しています。

### 第8回 認定医師更新講習会 兼 認定医師新規認定講習会

- ・日時（予定）：2015年2月14日（土曜）
  - ・場所（予定）：大阪国際会議場
- 詳細は決定次第、HPへ掲載いたします。

### 第13回 肺がんCT検診認定技師 定期講習会

- ・日時：2015年2月28日（土曜）3月1日（日曜）
  - ・場所：駒沢大学
  - ・URL：<http://www.ct-kensin-nintei.jp/gishi/workshop/>
- 11/6（木曜）より申し込み開始いたします。

## 第6回 肺がんCT 検診認定技師 更新講習会

- ・日時：2015年2月28日（土曜）
- ・場所：駒沢大学
- ・URL：<http://www.ct-kensin-nintei.jp/gishi/koushin/kousyukai/>  
11/6(木曜)より申し込み開始いたします。

---

### 関連学会等主催の会議

## 第29回 肺がん集検セミナー

日時 2014年11月16日（日曜）  
場所 国立京都国際会館 第8会場  
世話人：祖父江友孝（大阪大学大学院医学系研究科環境医学 教授）

<http://jlcs55.umin.jp/seminar.html>

第55回日本肺癌学会学術集会に併設して行われますが、単独でも参加可能です。  
今回CT検診に特化した話題は無いようですが、肺がん検診に関する基本的な考え方なども学ぶことができると思います。

## 胸部エックス線検査専門研修会（医師・診療放射線技師専門コース）

日時 2015年2月20日（金曜）  
場所 三田NKビル 地下1階NKホール  
詳細 <http://www.ct-kensin-nintei.jp/gishi/koushin/list/zeneiren/>

認定技師更新のための10単位が得られます。

\*\*\*\*\*

### 編集後記：

町にハロウィンの仮装をした子供たちを見かけるようになり、北海道や東北からは初雪の便りも届き、急速に秋の深まりを感じております。

施設認定の基準などに関して現在、小委員会を作り検討しており、11月の理事会で最終的に決定し、次年度からはぜひスタートさせたいと思います。先進的に取り組んでいる施設の精度は高いのですが、これが一般的に広まるとどうしても精度は低下する危険性があります。この低下を最小限にするためにはきちんとした精度管理が重要で、そのためには施設認定は不可欠です。

肺がん死亡を低下させるためには、高精度の肺がん検診の提供が必要ですので、今後も皆様方のご協力をぜひお願いいたします。（文責：金子昌弘）

---

いのはな便り 第6号 2014年10月30日発行  
〒260-0856 千葉市中央区亥鼻3-6-6 イノハナビル3階  
有限会社エッセン内 「肺がんCT 検診認定機構事務局」  
編集責任者 金子昌弘  
TEL : 043-226-1298  
FAX : 043-226-1299  
E-mail: jimdai@ct-kensin-nintei.jp  
WEBSITE: <http://www.ct-kensin-nintei.jp/>